

自公両党が結束して地域の活性化をめざすことを誓い合った
(左から)自民の鴨下都連会長と山口選対委員長、岡本氏、赤羽
国交相、自民の高木北区総支部長=13日 東京・豊島区



自公で地域を活性化

岡本氏、「激励する会」で力説

東京・豊島区

公明党東京都本部(代表
||高木陽介衆院議員)主催
の岡本三成衆院議員を「激
励する会」が13日、東京都
豊島区内で開催され、岡本
衆院議員のほか、赤羽一嘉
国土交通相(公明党)が出
席し、あいさつした。自民

党から山口泰明選挙対策委
員長、鴨下一郎・東京都支
部連合会会長、高木啓・北
区総支部長(いずれも衆院
議員)が参加した。

赤羽国交相は、激甚化す
る気象災害に備えるため、
「防災・減災を社会の主流
にしなければならぬ」と
力説。防災・減災、国土強靱
化に向けた対策について、

自民、公明の与党両党が今
後5年間の事業規模を15兆
円程度にするよう政府に求
めていることに触れ、「力
を合わせて国民の命と暮ら
しを守り抜く」と訴えた。
岡本氏は、「地域のため
に働く皆さまと共に政策を
前進させていく」と決意を
述べた。

一方、山口選対委員長は、

自公で結束して地域を活性
化していくと力説。鴨下都
連会長は、自公が野党時代
や政権運営の風雪に耐えて
きた歴史を振り返り、今後
も自公連立政権の運営に全
力を尽くすと述べた。高木
総支部長は、地域の課題解
決へ自公で手を取り合いな
がら進んでいきたいと訴え
た。